

2018年10月27日

一般財団法人草間彌生記念芸術財団
理事長 草間 彌生

草間彌生の作品展を名乗る贋作展覧会について

平素より草間彌生の芸術作品及び弊財団の活動にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、遅くとも2018年9月以降、中国において「草間彌生×村上隆双联展」などと称して、草間彌生の贋作を展示する展覧会が、上海市及び湖南省長沙市において開催された事実が判明しました。これらの展覧会は、草間彌生及び弊財団の許可を得ることなく無断で開催され、草間彌生の作品と称して贋作を展示しているものです。このような行為は、芸術家の創造行為に対する重大な冒涇であり権利を侵害する行為であって、断じて許されるものではありません。弊財団はこれに強く抗議するものです。

これらの展覧会については、主催者に対して直ちに展示を中止するよう申し入れたことにより、すでに中止されております。しかし、これ以前にも広東省深セン市及び広州市、並びに湖北省の武漢市、江蘇省蘇州市、天津市、山東省青島市及び淄博市、重慶市、新疆等中国各地において同様の展覧会が、草間彌生及び弊財団の許可を得ることなく無断で開催されていた模様であり、また、他に現在調査中のものもございます。

草間彌生及びその作品に関する一切の権利(著作権、著作者人格権、肖像権、パブリシティ権等)は、全て草間彌生が保有しており、草間彌生及び弊財団の許可なく、これらの権利を利用することはできません。

草間彌生及び弊財団は、今後も、贋作の展示はもとより無断で草間彌生によるものであるかのように騙る展覧会を発見した場合には、芸術家としての名誉、尊厳及び権利を守るため、関連する法令に照らし、厳正な措置を講じていく所存です。

美術館やギャラリー等の関係各位におきましては、このような違法行為に関与されることのないようご注意ください。また、ご協力をお願いいたします。

草間彌生及びその作品に関するお問い合わせは、以下の連絡先までいただきますようお願いいたします。また、上記のような無断かつ贋作であることが疑われる展覧会に関する情報がございましたら、以下の連絡先まで情報提供いただきますようお願い申し上げます。

【草間彌生の贋作展覧会に関する問い合わせ先】

一般財団法人草間彌生記念芸術財団 fe@yayoikusamamuseum.jp

【草間彌生作品の真贋に関する問い合わせ先】

株式会社草間彌生 registration@yayoi-kusama.jp

※有料にて真贋の鑑定を行っております。

YAYOI KUSAMA FOUNDATION

一般財団法人草間彌生記念芸術財団

【草間彌生プロフィール】

前衛芸術家、小説家。1929年長野県松本市生まれ。幼少期から幻視・幻聴を体験し、網目模様や水玉をモチーフにした絵画を制作し始める。

1957年に渡米、ネット・ペインティング、ソフト・スカルプチャー、鏡や電飾を使ったインスタレーションやパフォーマンスなど多様な展開を見せ、前衛芸術家としての地位を確立。様々なオブセッションを乗り越え、単一モチーフの強迫的な反復と増殖による自己消滅という芸術哲学を見出す。

以降、世界各地の美術館で展覧会を開催、近年ではテート・モダンやポンピドゥー・センターでの大規模回顧展が多大な反響を呼び、2013年からの中南米巡回ツアーとアジア巡回ツアーでの動員により、動員数200万人以上を記録。これによりイギリスの美術専門誌「THE ART NEWSPAPER」から「2014年最も人気のあるアーティスト」と評される。2016年に文化勲章を受章。2017年より、ワシントンDCのハーシュホーン博物館と彫刻の庭を皮切りに、北米ツアーが巡回。